

ザックかっいで

9月定例山行

9月7日 毛無山

参加者 23名

CL 小林 SL 上別祖、
円山、坂本、村田、白川、三浦
松尾、宮木一、林、安永、鬼武
中島(康)、八木、熊野、滝
熊谷修、原田、入江、島田、
佐々木敏、永谷、有川、

コースタイム

県庁北口発 7:30⇒登山口発 10:00⇒出雲峠 10:40⇒毛無山頂上着 11:45(昼食)
頂上発 13:00⇒県民の森着 13:47⇒かんぼの郷発 15:00⇒県庁着 17:10



○

“やまぼうし”では7、8月と定例山行の計画がほとんどなく、アルプス組や利尻岳など、それぞれの夏山を満喫した。

きょうは久しぶりの定例山行である。毛無山は比婆山連峰の北に位置し、県民の森、六の原からの標高もわずかで、ハイキング気分で登れる緩やかで快適なコース。出雲峠までは、ミズナラやクリなどの樹林が続き、道標もあり、よく整備された道で足慣らしにはちょうどよい。

道すじのキノコや草花を観賞しながら、ゆっくり登った。やがてマツムシソウの群生が見られるようになり、烏帽子との分岐点、出雲峠に着く。一休みして、ここからは進路を北にとり、途中「ききょうが丘」に道草をして頂上を目指した。

草原のような山頂は広くて展望も素晴らしい。ゆっくりと腰を降ろしてお弁当を広げた。あちこちにミズヒキやワレモコウが咲いている。

下山はキャンプ場を経て県民の森へ一気に下った。

「庄原かんぼの郷」で入浴、さっぱりと汗を流して帰路に着く。初秋の一日、つたないリーダーと山路を共にして下さ

った22名の仲間へ感謝。

(記 小林愷子)

○

残暑の厳しい中、秋に会いに行ったような23名のゆったり山行でした。

出雲峠の手前の水のみ場を過ぎてすぐのあたり一面のマツムシソウの群生は見事でした。梅鉢草もひっそり咲いていました。

道中のきのこの説明、永谷さん、松尾さん。お花の名前、熊野さんありがとうございました。

ききょうが丘は桔梗を期待しましたが、姿は見え、トリカブトが群生していました。山頂に着くと腰を下ろすのが悪いくらいに、^{ワレモコウ}吾亦紅、^{オミナエシ}女郎花、ねじ花、山ラッキョウと花いっぱい赤とんぼがのんびりと止まっていました。

遠く三瓶山、大山も見て下山。帰路は庄原かんぼの郷で汗を流し、5時県庁着の楽しい一日でした。

久しぶりの参加を暖かく迎えて下さった皆さんに感謝します。

(記 有川由紀子)